



<千葉県立松戸向陽高等学校、2年目です。>

4月9日(月)285名の新入生を迎え、2年270名、3年240名全体で795名で24年度はスタートしました。皆勤を目指し、健康管理に気をつけている生徒、部活動に勝負をかける生徒、進路目標を定めて学習に力を入れる生徒、介護福祉士の国家資格取得、各種検定に挑戦する生徒、意欲的に生活している生徒が増えています。職員も、新たなチームリーダーのもとで、進路、学習、生徒指導の三つの柱と、生徒の安心・安全な環境作り、学校と保護者の連携、情報発信・情報管理のサポートチームで統合2年目の教育活動を推進して参ります。

地域の皆様には、様々な面でご理解とご支援をいただき、時にご迷惑をかけております。心からの感謝と、お詫びを申し上げます。

学校周辺での生徒の生活について、何かございましたら学校までお知らせください。学校が負うべきことについてはしっかりと対応して参ります。また内容によっては保護者にもしっかりと監督するよう促して参りますので、ご遠慮なくご意見、ご要望をお寄せください。047-391-4361 教頭まで

また、グランドゴルフ大会等地域の活性化につながる行事についての施設開放については、従来どおり学校の教育活動との調整をつけて、ご協力申し上げたいと思います。地域の方々がいっまでも元気で仲良く暮らすことが本校にとっても心強いご支援になります。災害時には特に日ごろの「つながり」が大切です。松戸向陽高校も生徒も皆様にとって良い仲間でありたいと思います。

福祉教養科より 介護福祉士国家試験の合格率について

本校福祉教養科1期生の合格率は、86.5%という結果でした。全員合格を目指しましたが、3名が残念な結果でした。あと数点差です。来年は絶対合格!!

	平成19年度	20年度	21年度	22年度	23年度
全体の合格率	51.3	52.0	50.2	48.3	63.9
本校の合格率	55.6	72.2	73.5	69.7	86.5

(平成19年度～22年度の本校の合格率は、統合前の松戸矢切高校の実績である。)

<挨拶・時間・身だしなみ・ルール>

災害時に使うスローガン「お・か・し・も」は皆様よくご存知の標語です。「押さない・駆けない・しゃべらない・戻らない」ですが「あ・じ・み・る?」がこれです。

「挨拶・時間・身だしなみ・ルール」は中学校の生徒指導等で用いられることが多いようですが、本校生徒にかけているものです。今年度の本校の生徒指導についても、この社会生活の基礎・基本の徹底をお願いしました。保護者の方への注意喚起の文書も配布しておりますが、挨拶の習慣を持たない子どもたちもいます。朝起きて家族に声をかけられる経験もないのかもしれませんが。校門前で毎日職員が声をかけておりますが、照れたり、うつむいたりする生徒もおり、元気に声が出る生徒は半分ほどです。悪気はないのですが、経験が不足しているようです。部活動で鍛えられている生徒や自分に自信が持てる生徒は、来校者にも積極的に挨拶をしていますが、黙ってうなづく生徒も多いようです。改善します。

<「あねさきの風」～奇跡の高校改革～白鳥先生をお招きして>

5月12日(土)1・2時間目は授業公開を行います。地域の方々も自由に参観できます。生徒昇降口で受付を行いますので、是非お越しください。中学生も学校見学として利用してください。授業の様子が一番の学校の姿です。

続いて11時より、体育館で教育講演会がごさいます。「あねさきの風」(学事出版)の著者である、前幕張総合高等学校長白鳥秀幸先生が、「こんな学校は要らない」と言われた高校を、生徒・教職員の意識を改革し、保護者、地域とともに建て直し再生させ、千葉県で最も志願倍率の高い「入りたい学校」にまで変革した経緯を講演されます。新聞や雑誌でも取り上げられ、全国から多くの学校関係、教育委員会関係、保護者の皆様が訪問しました。学校教育だけでなく、様々な面でも示唆に富む内容であると確信しています。興味のある方は是非ご来校ください。

授業公開、講演会の案内文書は裏面に掲載いたしました。当日の受付等詳細については学校のホームページ(<http://www.chiba-c.ed.jp/m.koyo-h/>)でお知らせします。



授業公開、 講演会のお知らせ



千葉県立松戸向陽高等学校

平成24年5月12日（土）に行います。

授業公開

午前8時50分から10時30分まで



授業時の生徒のようすを、ぜひともご覧いただきたいと思います。

多くの教科で、少人数授業や教員が複数で対応するチームティーチングを取り入れています。

白鳥先生は、千葉県立幕張総合高等学校長を退職された後、現在も千葉県教育の発展のため、尽力されています。

今回の講演では、校長として学校改革に取り組み、教師、生徒、多くの保護者、地域が協力することにより、学校が劇的に変化したときのようすを聞くことができます。高等学校のみならず、小・中学校の先生方、保護者、地域の皆様にも参考になる話であると確信しております。ぜひとも、講演会に参加していただきたいと思います。

講演会

午前11時から正午まで

講師 白鳥 秀幸先生

演題 『あねさきの風

—千葉県立姉崎高等学校再建への挑戦—』

「あねさきの風」という本は、荒れた県立高校が3年で変わった。喫煙・暴力・いじめ・家出などの生徒指導課題をどのように克服し、学力向上まで実現させたのか。白鳥先生（元校長）が改革の軌跡をまとめたものである。



問い合わせ先：千葉県立松戸向陽高等学校 047(391)4361